



「友愛とみどりと根性の加治木小」

加治木の風

令和5年度 学校だより No.9

始良市立加治木小学校

令和5年 12月 11日

加治木小学校ブログ➡

TEL:62-3156 FAX:62-2657



「残った、残った、残った、残った！」
11月23日勤労感謝の日に開催された「第10回島津義弘公奉賛小学生親睦相撲大会」、本校土俵を囲む会場は、子供たちの真剣な取り組みとそれを見守る眼差しが、キラキラと輝く時間となりました。

加治木町5校区から出場した5小学校の力士たちの、国技である相撲の礼儀作法を重んじた勝ちっぶり負けっぶりの良い

姿や勝敗に関係なく相手を慮る姿に臨席した全員が感動し、お子様を参加させられたご家族全員が大満足されたと確信しています。私の心中は、感動が継続中です。

これまで以上に、子供を地域全体で育む教育力の力強さと必要性を認識しました。



実りの2学期
その先に向かって
校長 横濱郁代



応援シャワーいっぱい持久走大会

2学期は実りの秋にふさわしく、一人一人の知・徳・体の面での収穫（成長）のある学期となりました。子供たちは自立に向かって自分の越えるべきハードルを、教師や保護者や友達と一緒にだったり、手伝ってもらったりして越えるよう努力し成長していると評価しています。大人の関りを具体的に表現すると、釣った魚を与えるのではなく、釣り方を教えるという感じでした。今後も、大人が子供にハードルを回避させたり取り除いてあげたりすることのないように、向き合ってまいりましょう。

そして、好きなことや得意分野での活躍、桜島・錦江湾ジオパークスケッチコンクール学校賞、南日本新聞で学校賞（若い目賞）等、挑戦や努力の成果が評価されました。

もうすぐ冬休み。日本の伝統文化や良さに触れ親しむ行事や習わしが経験できる貴重な時期です。家族のコミュニケーションに行事や習わしの体験や価値付けをすることも子供たちの知識や感性の育ちにつながると思います。そして、新年の抱負も語り合い、楽しみや希望を持って、新学年の0学期でもある3学期に臨んで欲しいと思います。

運動会やかごしまの教育県民週間等大きな行事へのご理解とご協力、そして、交差点での登下校の見守り指導等、今学期も本当にありがとうございました。

皆様、よい年末年始をお過ごしください！

南九州市かわなべ青の俳句大会

南九州市長賞

『ぼくよりも 応援の母 ひやけ顔』

5年 椎木 秀人